

蘇える「明日の神話」

岡本太郎制作の幻の巨大壁画を尋ねて

芸術家の故・岡本太郎が、1968から69年にメキシコで制作し、30年以上も行方不明となっていた巨大壁画「明日の神話」が、東温市南方の(株)サカワ第2工場に搬入され、本格的な修復作業が進められています。

生きるエネルギーを独自のスタイルで、現代社会にメッセージし続けた岡本太郎。現在でも多くの人が、その作品に出会うことで、自分自身を見つめ直し、心を動かされています。

今月は、ここ東温市で修復中の岡本太郎制作の巨大壁画を尋ねます。



© 岡本太郎記念現代芸術振興財団



© 岡本太郎記念現代芸術振興財団

大阪万博の「太陽の塔」に代表される数々の作品、あるいは「芸術は爆発だ」などのCMでマスコミを賑わせた岡本太郎。

1911年、岡本太郎は、漫画家「岡本一平」と小説家「岡本かの子」の長男として川崎市で生まれました。東京芸大入学後、渡欧。シュールレアリズムの洗礼を受けた後、絵画・彫刻を初めとする膨大な作品を精力的に創作し、日本の前衛芸術の第一人者となりました。また第二次世界大戦中の1942年には兵役し、中国に渡り、1946年復員しています。

岡本太郎は、TVの番組やCMなどに数多く出演し、そのユニークなキャラクターで芸術に縁のない人々にも広く知られていました。

また、その仕事は多岐にわたっており、絵画にとどまらず、彫刻、版画、書、モニュメント、評論、エッセイなど、あらゆる方面で人間・岡本太郎を表現していたことは言うまでもありません。

ただ、TVでの印象が強いことで、多くの人には彼本来の芸術を誤解していた面もあるようです。しかし、本人は誤解されることを恐れずその役割を演じていたし、現に「誤解される人の姿は美しい」ということを残しています。

岡本太郎という芸術家は、亡くなってからも多くの世代に受け入れられ、影響を与えつづけていますが、若者たちの間では、「TAROMTブメント」と呼ばれるほどの人気だといえます。

今日の芸術は、うまくあつてはいけない。きれいであつてはならない。ここちよくあつてはならない。

これは、岡本太郎の著作の中で、最も多くの人に読まれている「今日の芸術」の一節です。

この本が最初に出版されたのは、1954年ですが、その後、何度も復刊され今日に至っています。

また本には、彼が考える「芸術」についても書かれています。

芸術家とは、画家とか彫刻家とかいった枠に収まった職業を意味しているのではなく、「命がけで生きること」であり、さらに言つと、「絶望しながらも生きる」ことである。

岡本太郎略歴

- 1911年 2月26日 母の実家である神奈川県川崎市で誕生。
- 1917年 東京・青山の青南小学校に入学。
- 1918年 2回の転校ののち、東京・渋谷の慶応幼稚舎に入学。
- 1929年 慶應義塾普通部を卒業、東京美術学校洋画科入学、半年後中退。
- 1929年 父のロンドン軍縮会議取材に伴い、渡欧。その後パリ大学哲学科で哲学・心理学・民俗学を学ぶ。
- 1940年 パリ陥落に伴い帰国。
- 1942年 召集、中国にて軍隊生活を送る。
- 1946年 復員、東京・上野毛にアトリエを構える。
- 1948年 花田清輝らと「夜の会」を結成。
- 1954年 アトリエを青山に移し、「現代芸術研究所」を設立、「今日の芸術」初版刊行。
- 1956年 旧東京都庁舎に、「日の壁」「月の壁」など11の陶板レリーフを制作。
- 1970年 大阪の万国博覧会のシンボル「太陽の塔」制作。
- 1996年 1月7日 急性呼吸不全のため慶應義塾大学病院にて死去。
- 1999年 神奈川県川崎市多摩区に川崎市岡本太郎美術館開館。



岡本太郎は、1967年にメキシコの企業家から依頼され、メキシコオリンピックのために建設中の高層ホテルに縦5・5メートル、横30メートルの壁画「明日の神話」を描きました。

この作品は、反核、反戦をテーマに岡本太郎が描いた最大の作品です。メキシコでは、完成当時「広島と長崎」という副題がつけられており、原色を使った大胆な色彩、構図はおなじみの岡本作品そのもの。絵の中央部には炎に包まれる骨となる人間が描かれ、ほかに幾重にもわき起こるキノコ雲や米国の水爆実験で被爆した第五福竜丸などが配されています。

1969年、壁画は完成しましたが、その後ホテルは建設中止となり、壁画は公開されることなく、行方不明となっていました。

その幻の壁画がおよそ35年のときを経て、メキシコで発見されます。壁画は発砲スチロールで表面を覆われ、その上にビニールシートをかけて保存されていましたが、度重なる移動や保管の悪さで、ひび割れができ、かろうじて崩れずに立っている状態でした。

「岡本太郎の幻といわれた最高傑作を世界の人々に見てほしい。」

壁画制作当時、秘書としてたびたび同行した岡本太郎の養女・敏子さんは修復することを決意。「再生プロジェクト」を立ち上げ、今年の春、壁画は日本に戻ってくることになったのです。

修復に必要な約1000平方メートルの作業場を提供したのは、東温市南方に本社をおく創業88周年の黒板・ガラス・建材メーカーの株サカワでした。坂和寿々子社長が4月に急逝した敏子さんと親しかったため、快く協力要請を引き受けたのです。

「四国の人々にはお遍路さんを接待し、旅人を

癒す文化が根付いています。傷ついた太郎さんの絵をお接待の心で迎えました。」
メキシコでの壁画の解体・梱包作業にも技術者などのボランティアを派遣し、幻の壁画「明日の神話」は、メキシコから海路で神戸港まで移送され、大型トラック3台で東温市に運ばれました。



（株）サカワのメキシコでのボランティア活動

© 岡本太郎記念現代芸術振興財団



（株）サカワ社長
坂和寿々子さん



《明日の神話》岡本太郎 作 縦5.5m×横30m

100個ほどの破片となった壁画は、現在、作業場で愛媛県産の間伐材を使った木とガラスのステージの上に並べられています。長年放置されたため、傷みが激しく、絵画修復家・吉村絵美留さんから専門のスタッフによって、慎重につなぎ合わせる作業が進んでいました。

「この作品は、平和や戦争など太郎さんの要素がすべて盛り込まれた大作です。」

岡本作品の修復を数多く手がけた吉村さんは、声を弾ませます。

数奇な運命をたどった幻の巨大壁画が、35年の時を経て、さまざまなたくの力によって、ここ東温市で蘇ろうとしています。

「被爆60年を迎えた今年、この絵が蘇るのは偶然とは思えません。今こそ、太郎さんの強烈なメッセージを多くの人に伝えたい。」

敏子さんの意思を引き継ぎ、再生プロジェクトを率いるゼネラルプロデューサー・平野暁臣さんの目は輝きました。



再生プロジェクトメンバー
中田捷夫さん・吉村絵美留さん・平野暁臣さん

東温市は、古くから交通の要衝として開け、人や物、情報の交流をおして、文化や産業を支えてきました。町筋を通る街道には、さまざまな旅人が行き交う活気があふれていたと言われています。

その東温市に、岡本太郎の最高傑作のひとつといわれる巨大壁画「明日の神話」が海を越えてやってきました。

再生プロジェクトでは、壁画の修復が終わった時点で一般公開や、相応しい場所への恒久設置も予定しているそうです。

世界的に有名な岡本太郎の作品が、ここ東温市で修復されています。

この事実を何らかの形に残したい。新しいまちづくりのヒントが、ここにあるかもしれません。



要介護認定者数の推移

介護が必要となられた方（要介護認定者）の数は、平成16年度には1362人となりました。

これは、東温市の65歳以上高齢者7457人のうちの18.3%にあたります。

平成12年度の制度発足当初から見ると毎年13.6%の割合で要介護認定者が増加していることになりました。今後も高齢者数の増加に伴い、要介護認定者数も増加することが見込まれています。



介護保険の現状を

お知らせします

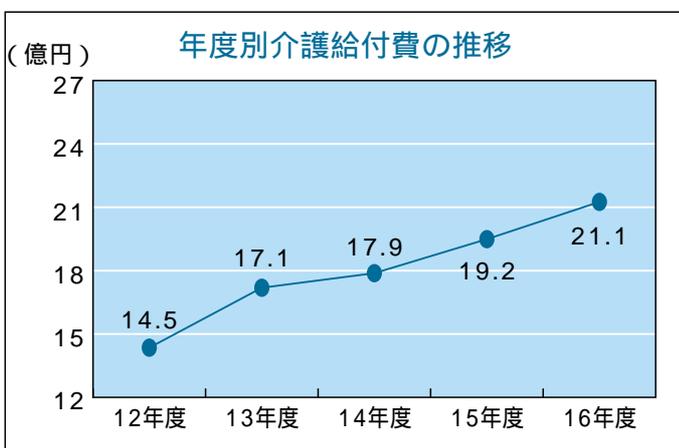
介護保険は、高齢者が安心して生活を送ることができるよう、介護者にかかる負担を少なくするために、介護を社会全体で支えるための社会保障制度です。

介護保険制度も、今年で6年目を迎えました。ここで、東温市の介護保険の現状についてお知らせします。



介護給付費の推移

介護に要する費用は、平成12年度の14.5億円からこの4年間で年平均11.6%の割合で増え、平成16年度には21.2億円になっています。平成16年度の高齢者1人あたりの費用額は、年間28万4千円余りと、県内で一番高い金額となっています。その理由としては、市内や周辺にサービスを提供する事業所が多く、利用しやすい環境が整っていることが考えられます。



介護保険の財源について

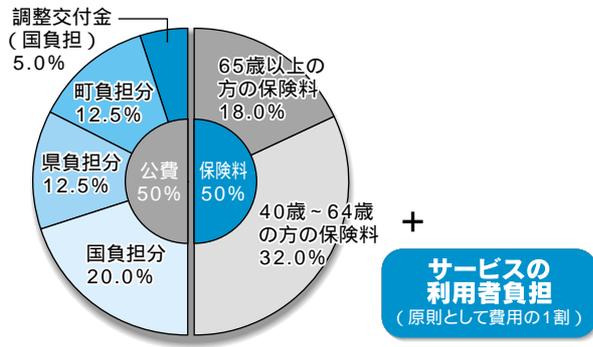
介護保険は、介護をみんなで支えるため、サービスの利用負担のほかに、高齢者の方も含め40歳以上の方に納めていただく保険料で50%を、残りの50%を国や自治体などの負担金を財源に運営されています。

保険料は、私たちの市の介護保険を運営していく大切な財源です。

介護が必要になったときに安心してサービスを利用できるように、保険料は必ず納めましょう。

介護保険の財源割合

介護保険にかかる費用の半分を、皆さんの保険料でまかなっています。



介護保険料について

介護保険料は、介護サービスの給付が増えれば、それに比例して増える仕組みとなっています。

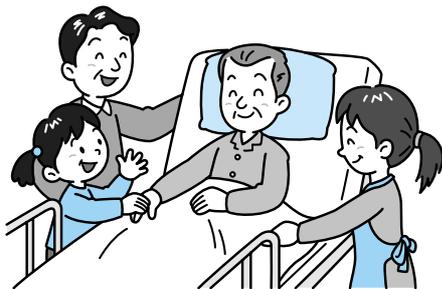
平成18年度の保険料（65歳以上高齢者の介護保険料）については、東温市における平成18年度から20年度までの3か年間の介護給付費推計額の18%相当額を負担することとなり、現在の保険料を大きく上回るものが予想されます。

また、現在は旧町単位での保険料設定となっていますが、来年度からは東温市で1つの保険料設定となります。

来年度の介護保険料については、



平成18年3月に決定し、4月から適用されることとなります。今後も、東温市における介護保険の健全な運営に、ご理解とご協力をお願いいたします。



介護保険料 一口メモ

Q 長期間、介護保険料を納めないでいると？

介護サービスを利用した際、通常は費用の1割を事業所に支払えばよいのですが、保険料を一定期間納めないでいると、次のような措置がとられます。

1年以上滞納すると 支払方法の変更

利用者はいったん事業所に費用の全額を支払い、その後、保険者(市)に9割分を請求することになります。

1年6か月以上滞納すると 一時差し止めと滞納保険料の差し引き控除

市に請求のあった給付額のうち、一定額の給付が差し止められ、なお滞納が続けば差し止め額から滞納した保険料が差し引き控除されることとなります。

2年以上滞納すると 費用の3割負担と高額サービス費の不支給

介護保険料は2年で徴収権が消滅し、納めたくても納められなくなります。その場合、滞納期間に応じて一定期間、自己負担の割合が通常の1割から3割に上がり、高額サービス費も支給されなくなります。

ペットは大切な家族です

10月は
犬の危害防止対策推進月間です

犬は必ずつないで

普段は人懐っこくておとなしいペットでも、パニックに陥った場合、どういふ行動を取るか予測が付きません。

人に危害を加えたり、道路へ飛び出したりして交通事故に遭う可能性もあります。実際に事故が起こってからでは遅いのです。

また残念なことにすべての方が動物好きだとは限りません。動物が苦手な方も多くいることを飼主の方は理解しておかなくてはなりません。

野犬を保護した場合や飼い犬が行方不明になった場合は生活環境課（☎964・4415）にご連絡ください。

最後まで責任をもって

大切な「家族の一員」であったはずのペットが飼い主の身勝手や放棄されることも後を絶ちません。

犬を捨てることは、野犬を増や

すもともになり、人に危害を加える原因にもなります。

「どんなことがあっても、最期まで家族の一員としてペットと一緒に暮らすこと」…これから飼おうと考えている方は、このことを飼うための第一条件としましょう。また、現在飼っている方もこのことを忘れないようにしましょう。

飼う以上は、家族の一員として愛情と責任を持つことが必要です。飼い続けられなくなった場合は、新しい飼い主を探しましょう。

どうしてもやむを得ない場合は、毎週木曜午前9時～午前9時半に本庁生活環境課または川内健康センターへ持参してください。



動物は私たちの心を癒してくれます。特に犬や猫などを飼うと、ペットであっても家族の一員として、かけがえのない存在であることがわかります。一方で、犬や猫の飼い方をめくっての苦情や近隣とのトラブルが増えています。

ペットは、あなたの大切な家族です。その「家族」との生活は、私たちが責任を自覚してマナーを守っていくことで、より豊かで心地よいものになっていくはずです。そして、「家族」の生命を預かる私たちには、その重みを受け止めて、共に暮らしていく責任があるのではないのでしょうか。

このまちに暮らす多くの人のために、そして何よりあなたの「家族」のために。

犬には表示をしましょう！

- ・犬の首輪には、犬の鑑札・注射済票を必ずつけてください。
- ・門戸の見やすい場所に「飼犬飼育管理の証」（犬の鑑札と一緒に渡しております。）を掲示してください。

犬の登録(鑑札)と狂犬病予防注射を必ず受けましょう！

- ・生後90日を超えた犬は、登録(1回限り)と、年1回の予防注射を必ず受けなければなりません。まだされていない方は早急に生活環境課での登録・動物病院での注射を済ませてください。
- ・登録した犬の所在地、所有者等が変わった場合、また、犬が死亡した場合には、生活環境課に届け出てください。
- ・狂犬病は、犬や人をはじめ多くの動物が感染する死亡率が高い病気で、中国などの海外においてはいまだに死者が発生するなど流行しております。輸入動物の増加などの状況から、狂犬病に対する警戒をゆるめてはいけません。



根気と愛情でよいしつけを

犬のしつけは、生後2〜3か月頃からすることができます。5〜6か月からは本格的なしつけを始めてください。

人間社会で生活するためのルールを教えることがしつけです。とても根気のいることですが、愛情を持って続けてください。

基本的なしつけとしては、「いけない、よし、座れ、止まれ」など簡単な言葉で指示に従わせること、むだ吠えさせないこと、他の犬や人に向かわせないことなどがあり

ます。犬の習性などをよく理解し、適正な飼育管理に努め、他人に迷惑をかけないよう心配りをするこ

マナーを守って楽しい散歩を

歩道や公園に、犬や猫のふんが放置されているのを見かけたことはありませんか。

散歩したり公園で遊んだりしていても、このような状態ではせっかくの気分が台無しです。

そのため、小さな頃からトイレ

のしつけをすることが必要になります。それでも、散歩の最中に排せつしてしまった場合には、飼い主がきちんと片付けていくのがマナーです。

きれいなまちに住み、きれいな道を歩きたいというのは、全ての人の思いです。

飼い主一人ひとりが積み重ねる少しの心遣いが、やがて大きな心遣いに育ったとき、地域の中で誰もが気持ち良く暮らしていけるようになるはずです。

各種ボランティア募集!

いわがらこども館では、幼児から小学生までを対象に、子どもたちの情操を豊かにするとともに、健全な育成を図ることを目的として、様々な活動をご指導いただけるボランティアの方(個人・団体)を募集しています。

1. 遊びの指導ボランティア
折り紙、竹とんぼ、お手玉、輪ゴム鉄砲...など、どんな遊びでも結構です。子どもたちに作り方や遊び方をご指導いただける方。
2. 体操の指導ボランティア
幼児と保護者が一緒に行える簡単な遊戯やリズム体操などをご指導いただける方。
3. 絵本の読み聞かせボランティア
幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本などの読み聞かせを行っていただける方。
4. 工作の指導ボランティア
針金細工やビーズ細工、リースや人形などの各種工作をご指導いただける方。



いわがらこども館から

5. 料理の指導ボランティア
小学生を対象に簡単なおやつなどの作り方をご指導いただける方。
6. 各種イベントの指導ボランティア
人形劇や手品、ゲーム大会などのイベントを開催していただける方。

こどもクラブ会員募集!

いわがらこども館では、これから順次開催するイベントや各種教室などにご参加いただく児童を募集しています。

こども館で開催する行事は、会場や準備物の都合から、あらかじめ参加人数を設定して募集を行います。こどもクラブに登録をいただいた会員は、優先して行事に参加できます。

募集内容は、次のとおりです。
乳・幼児(0歳~5歳)の部
小学生の部
中学生・高校生の部

中学生・高校生には、ボランティアとして幼児や小学生の指導にも参加していただけます。
ボランティア登録申請・こどもクラブ会員登録申請は、市役所社会福祉課、こども館、川内支所、社会福祉協議会に配布していますので、お気軽にご登録ください。

問い合わせ先

東温市社会福祉課

☎ 964・4406

FAX 964・4446

いわがらこども館

☎ 960・5003

FAX 964・3216



第1回 咲かせよう 文化の花

東温市文化祭

芸術の秋、文化の秋の季節です。11月4日(金)5日(土)6日(日)の3日間、中央公民館、川内公民館および周辺施設において、第1回東温市文化祭を開催します。ご家族、お友達をお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。また、一般参加の作品展も行いますので、ふるってご応募ください。



重信会場

日時 11月4日(金)・5日(土)・6日(日)
場所 中央公民館 他
作品展 11月4日(金)～11月6日(日)
8時30分～21時(6日は16時30分まで)

書道・写真・水墨画・手工芸・絵画・陶芸・華道・山草・児童生徒作品展 他

11月5日(土)

9時～

囲碁大会 将棋大会(今年度は自由対決)

13時～

文芸大会 短歌、俳句、川柳

(川柳の宿題...レモン、覗く、ブランコ、標的)

11月6日(日)

9時30分～14時

バザー 駐車場他

婦人会・となかい・ぱっぼ・陶芸・生活改善・ニュース・ライオンズ・食生活改善推協・郵便局・商工会・アカシア・日赤奉仕・剣道会・ふきのとう・社協・シルバー人材・アマチュア無線・お茶会

10時～

消防フェスティバル

ピエロの風船とシャボン玉ショー

10時～

音楽芸能発表会 大ホール

大正琴・少年少女合唱団・仲よし幼・童謡を歌う会・重信コーラス・伊予万歳・南吉井小金管・重中吹奏楽・ジャズダンス・フリーダンス・吟剣詩舞・舞踊・歌謡・民謡・スポーツダンス



川内会場

日時 11月4日(金)・5日(土)・6日(日)
場所 川内公民館 他
作品展 11月4日(金)～11月6日(日)
8時30分～21時(6日は16時まで)

消防パネル展・文化公演会・芸能発表会・バザー即売会・もちつき大会・囲碁大会・俳句会・川柳会・お茶会 他

お口の無料相談 11月6日(日)10時～12時
・お口の健康診断と相談/虫歯・入れ歯・歯周病など何でもお気軽にご相談ください。
・フッ素塗布(虫歯を予防。小児希望者対象)
・歯磨き指導(成人希望者対象)
検診を受けた方には、歯ブラシをプレゼント

文化祭出品募集について

- ・水墨画(10号までの規格作品および四半切り縦書きは一人2点以内、それを越える作品は一人1点以内。軸表装で半切りは一人2点以内)
- ・絵画(サイズは50号以下で一人1点とする。額装し、作品名記入のこと)
- ・書道(茶掛けまたは半切りで表装する)
- ・陶芸、手工芸(一人2点以内)
- ・写真(一人3点以内)

重信会場

応募期間 10月25日(火)～11月1日(火)
作品搬入 11月2日(水)8時30分～17時
展示作業 11月3日(木)8時30分～21時
申し込みは、生涯学習課(☎964-1500)
華道は、各々の華道社中を通じて募集します。

川内会場

応募期間 10月25日(火)～11月1日(火)
作品の搬入、展示
11月2日(水)～11月3日(木)
9時～17時
申し込みは、川内公民館(☎966-4721)
出品募集についてはチラシをご覧ください。

第3回 交通事故

交通事故によるケガの特徴は、大きな力によって全身のいろいろな場所を強く打撲しやすいことです。(高エネルギー外傷と呼びます)

現場状況から大けがの可能性を推測します。たとえば、自動車の乗員が車内から放り出されている、同じ車の同乗者が死亡している、車が横転したり車体の損傷がひどい、車内に閉じこめら

教えて！

救急講座

愛媛大学医学部附属病院から地域の皆さまへ

愛媛大学医学部附属病院から、時節に応じたさまざまなお知らせと救急に関してよくある質問を「広報とうおん」に掲載しております。ご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。

ガラスや突起物で皮膚が切れたりしなければ、外部の出血はあまり目立たないかもしれませんが、頭や頸、胸や腹部の内臓は傷んでい

ることが多いのです。救急隊員は、交通事故の

外見の傷はたいしたことがなさそうでも、大けがの可能性があります。

これに加えて、負傷者の意識や呼吸、血圧に少しでも異常があれば、救急隊員は危険な内臓損傷の可能性が高いと判断します。

そして、全身をバックボードとよぶ板にしっかりと固定し、頸にはネックカラーを巻いて、すぐに手術等ができる病院へ運ぶのです。こうした救急隊員の専門技術や医療知識は、この数年間で飛躍的に向上しました。

交通事故の治療は、現場から病院までの一貫したシステムが整わないとつまらないのです。



愛媛大学医学部附属病院の救急についての Q & A

Q 東温市の救急車も中予地域の二次輪番制度に従って松山市内の二次病院まで運ぶのですか？
A 救急医療体制は公共性の高い大切な仕組みですから、患者さんの希望どおりに病院を決めることはできません。ただし、東温市から松山市の中心部まで20分～30分くらいかかりますから、救急車の出動が重なったときなど消防署が対応できなくなる心配があります。そうした場合には、東温市内の病院(愛大病院も含む)に搬送するよう取り決めがあります。

Q 愛大病院で治療を継続している場合や手術をうけて退院したあと、病状が急に悪化したときは、どのように連絡すればよいでしょうか？

A まず、担当の診療科(内科とか脳外科とか)へ電話してご相談ください。事務当直受付にお電話いただくよりもくわしい事情が伝わりやすいため、適切な解決法を提示しやすいからです。電話がうまくつながらなかったり、時間的な余裕がなければ、事務当直受付へお電話ください。

愛媛大学医学部附属病院は、「三次救急」を診療する医療機関です。



高齢者対象のインフルエンザ予防接種について

高齢者の方を対象としたインフルエンザ予防接種を次のとおり実施します。

【対象者】

市の住民で、次の または に該当される方
65歳以上の方
60歳～64歳で、心臓やじん臓、呼吸器に重い障害があり、日常生活が極度に制限されている方

【方法】

東温市・松山市・伊予市・伊予郡・上浮穴郡内の東温市指定医療機関において、個別接種（年に1回）

【期間】

10月15日～12月31日

【料金】

個人負担金1,000円。接種した医療機関でお支払いください。（生活保護を受けている方は個人負担金が免除されますので、事前に市役所健康推進課または川内健康センターまでお越しください。）

【申込方法】

事前に東温市の指定医療機関でご確認のうえ、医療機関に直接申し込みをしてください。

【持参品】

健康保険証または老人医療受給者証、健康手帳

予防接種広域化について

今期から予防接種広域化により東温市指定医療機関以外の愛媛県内医療機関でも高齢者対象のインフルエンザ予防接種を受けられるようになります。詳細は、健康推進課（☎964-4407）までお問い合わせください。



～骨粗鬆症検診のご案内～

骨粗鬆症は、骨量が減少した状態で骨折の原因のひとつになります。骨粗鬆症検診を次のとおり実施します。

1. 検診対象者
40、45、50、55、60、65、70歳の女性
（平成18年3月31日現在の年齢）
2. 検診期間 8月1日(月)～11月30日(水)
3. 検診内容
問診と前腕骨のエクス線撮影（DXA法）
4. 検診料 1,000円
5. 申込方法 健康推進課（☎964-4407）まで
6. 受診の方法
指定医療機関にて個別検診（予約制）
申し込みのない方は受診できません。
7. 指定医療機関
愛媛十全医療学院附属病院、白岡整形外科
西本整形外科

「宅内漏水による水道料金の減免の取扱について」

水道課では、宅内の漏水により水道使用料が高額になった場合に、水道料金の一部を減免し、お客様の負担を軽減する制度を制定しました。

減免の対象となる漏水は、地下埋設管・壁体または、床下の漏水などです。蛇口やトイレ、ボイラーなどからの漏水、受水槽のオーバーフローなどは対象になりません。

減免を受けるためには、対象となる漏水により水道使用料金が通常の使用料金より高額になった場合、過去に水道料金の滞納がなく、給水装置が適正な工事内容で施工されていることが必要です。

申請については、東温市指定の給水装置工事業者の漏水修繕済証明書に写真を添付して水道使用料金減免申請書を提出していただきます。市は、受理した申請書を審査し、減免の認定、または却下の通知をいたします。

減免の概要

減免の対象は、同一年度に一回だけ適用されません。

減免の対象期間は2期分が限度となります。

減免申請を受けようとする方は修理完了後、速やかに申請してください。

減額金額は漏れたと思われる水量から通常ご使用の水量を差し引いた1/2を減免水量として算出します。

減免後の水道使用料金が、通常の水道使用料金の10倍を超える場合は、請求金額は10倍までとします。



8/7

4種目で競い合う
子どもスポーツ大会



8月7日、市内各小学校の4年生以上を対象とした第1回子どもスポーツ大会が開かれました。キックベースボール、ドッジボール、ソフトボール、ミニバスケットボールの4種目で競われた白熱した試合の結果は次のとおりです。



キックベースボール

Aブロック		Bブロック	
優勝	八反地チーム	優勝	志津川チーム
準優勝	上村チーム	準優勝	北方西部チーム
Cブロック		Dブロック	
優勝	田窪Aチーム	優勝	南野田チーム
準優勝	牛淵団地Bチーム	準優勝	堀池・西岡チーム

ドッジボール

優勝	則之内西・井内Aチーム	準優勝	則之内西・井内Bチーム
----	-------------	-----	-------------

ソフトボール

Aブロック		Bブロック	
優勝	北野田・新村Aチーム	優勝	田窪チーム
準優勝	横河原チーム	準優勝	上林チーム

ミニバスケットボール

Aブロック		Bブロック	
優勝	上村チーム	優勝	志津川チーム
準優勝	樋口チーム	準優勝	下林チーム

8/11

子どもたちの安全のために
さすまた講習会

8月11日、北吉井小学校でさすまたを使って不審者から子どもたちを守るためのさすまた講習会が開催されました。講習会には、市内の小中学校や幼稚園、保育所など20校から教職員各110名が参加。愛媛県警の担当者による熱のこもった説明と実技指導を受けたあと、各グループごとに犯人役を取り押さえる実践に力を合わせて取り組んでいました。



8/13

おいしいドジョウ汁はいかが
さくら市場納涼祭

8月13日、ふるさと交流館さくらの湯にあるさくら市場で納涼祭が開かれ、多くの人で賑わいました。市場のメイン会場となった駐車場には、テントが数多く設置され、金魚すくいやヨーヨーつりなどに興じる子どもたちや親子連れの姿が見られました。中でも新鮮な採りたて野菜の販売やスタミナ満点のドジョウ汁は、行列をつくるほどの人気。また、祭りの最後には花火が夜空に打ち上がり、観客を楽しませていました。



8/20 いい景品が釣れるかな

川内夏まつり

8月20日、川内地区の夏祭りが川内中学校のグラウンドで開催されました。心配された天気も祭りが始まる頃には雨も上がり、星空ものぞく絶好の天気になりました。さくら夢太鼓夢童の勇壮な演奏で幕を開けた祭りには、さまざまな出店が立ち並び、恒例のちびっ子宝つりゲームでは、手作りのさおを片手にお楽しみの景品を目指す子どもたちが集合。花火大会や盆踊り、大抽選会など夜遅くまで盛り上がりました。



9/1 防災の日に災害に備える

砂防学習会

防災の日の9月1日、東谷小学校で児童や父母、近隣住民ら約70名が参加して「砂防学習会」が開催されました。この学習会は昨年から県砂防ボランティア協会が主催し、早くから自然災害に対する認識や防災意識を高めてもらおうと実施しているもので、協会のメンバーがビデオやスライドで災害時の対応策などを説明したあと、近くにある柳草谷川の土砂止め堰堤を見学。防災の日に砂防ダムが土砂をせき止めるしくみを学び、万が一の災害に備えていました。



9/4 小雨に負けずハッスルプレー

市民ソフトボール大会

小雨の降る中での開催となった、第1回市民ソフトボール大会が、9月4日、市内の4会場で行われました。大会には、20代から70代までの幅広い年齢の約500名の市民が参加し、世代や地域を越えて親睦を深めました。

A フ ロ ック	優勝 下林分館 準優勝 南方東分館 3位 志津川分館	B フ ロ ック	優勝 牛淵分館 準優勝 上村分館 3位 西岡分館	C フ ロ ック	優勝 上林分館 準優勝 南野田分館 3位 奥松瀬川分館
-------------------	----------------------------------	-------------------	--------------------------------	-------------------	-----------------------------------



9/4 今年もかぼちゃができました

どてかぼちゃカーニバル

9月4日、横河原の河川敷で恒例のどてかぼちゃカーニバルが開催されました。第21回を迎えたカーニバルには、市内外から200個ほどのどてかぼちゃが寄せられ、大きさや色、形などを競い合い、雨天にもかかわらず訪れた多くの観客を魅了していました。また、会場には特設ステージがつくられ、南吉井小学校の金管バンドによる演奏や東温高校のジャズダンスなどがカーニバルに花をそえていました。

